


2013年3月19日

各位

オリックス不動産株式会社



2013年4月1日より
『京都水族館のオオサンショウウオプロジェクト』を開始
～ オオサンショウウオを通して京都の自然を知ろう ～

オリックス不動産株式会社(本社:東京都港区、社長:山谷佳之)は、『京都水族館』(京都市下京区)で2013年4月1日(月)より開始する、『京都水族館のオオサンショウウオプロジェクト』についてご案内します。

『京都水族館』は、生物の多様性や人とのつながり、いきものたちのすむ環境や生態系などの情報発信を通して、楽しみながら学べる「エデュテインメント型(*1)の水族館」を目指しています。

今回開始する『京都水族館のオオサンショウウオプロジェクト』とは、館内展示を中心に、オオサンショウウオについて学べるもの作りや、京都大学大学院の松井教授をはじめとした見識者の方をお招きしたワークショップなどを、1年を通して行うプログラムです。



京都の鴨川にすむ
チュウゴクオオサンショウウオ

次の世代に京都の素晴らしい自然を引き継いでいくために、このプロジェクトを通じて人材の育成を行い、京都の自然や、京都水族館のコンセプトである「水と共につながる、いのち。」を伝え、地域への貢献を目指します。

(*1)エデュテインメント(Edutainment)＝エデュケーション(Education:教育)とエンターテインメント(Entertainment:娯楽)を組み合わせた合成語。近年、博物館や美術館などで楽しみながら学習する手法を表現する用語として認知されている。

展示

1. 『オオサンショウウオの仲間 ～日本にすむサンショウウオ・イモリたち～』

体験プログラム

2. ～スペシャルワークショップ～『オオサンショウウオ博士養成講座』
3. ～ワークショップ～『パッケン！オオサンショウウオ』

※各展示やイベントの実施日時・内容は予告なく変更する場合があります。

【本件に関するお問い合わせ先】

京都水族館 広報担当 橋本・奥村・久保田 TEL:075-354-3116

＜お客様からのお問い合わせ先＞

京都水族館 TEL:075-354-3130(9時～17時) FAX:075-354-3170

公式ホームページ <http://www.kyoto-aquarium.com/>

展示

1. 『オオサンショウウオの仲間 ～日本にすむサンショウウオ・イモリたち～』

日本にすむサンショウウオやイモリの仲間は、その大部分が環境省が出す「レッドデータブック」の上位に記載されるほど、どの種も絶滅の危機に瀕しています。オオサンショウウオは体が大きく目立ちますが、日本には人目につきにくい小型のサンショウウオやイモリなども非常に多くすんでいます。



世界最大級の両生類「オオサンショウウオ」

『京都水族館』では、サンショウウオ王国でもある日本にすむ小型のサンショウウオやイモリなど、約15種50点の展示を開始します。

伝えたいこと①『サンショウウオやイモリの仲間の生態と多様性』

狭い日本には、サンショウウオやイモリの仲間が他の国に比べて多く生息しています。その多様性や特徴、謎の多い生態などをクイズを交えてわかりやすく紹介します。

展示の中では、京都の溪流にすむ「ヒダサンショウウオ」や「ハコネサンショウウオ」のほか、日本各地から集合した小型のサンショウウオや南西諸島にすむイモリの仲間の「シリケンイモリ」の展示も行います。



由良川にすむ「アカハライモリ」

隠れるのが非常に得意ないきものたちのため、じっくり時間をかけて探してみてください。



オオサンショウウオ幼生(交雑種)

伝えたいこと②『サンショウウオたちの身に起こっている現実』

近年、開発などによって彼らのすむ場所が急激に失われています。そのため、安心して産卵できる環境が壊され、絶滅の危機に直面しています。

『京都水族館』では京都市の生息地のいくつかで湧水の枯渇などによって減少しつつある、京都府の希少野生動物種に指定されている「カスミサンショウウオ」をはじめとした希少野生生物の保護、増殖に取り組んでいます。



京都府の希少野生生物「カスミサンショウウオ」

展示開始日：2013年4月1日(月)

場所：京の川ゾーン

展示生物：オオサンショウウオ幼生(交雑種)、カスミサンショウウオ、ヒダサンショウウオ、ハコネサンショウウオ、クロサンショウウオ、トウキョウサンショウウオ、アカハライモリオ、シリケンイモリなど 約15種50点

体験プログラム

2. ～スペシャルワークショップ～『オオサンショウウオ博士養成講座』

生態に謎の多いオオサンショウウオですが、実際にオオサンショウウオを観察しながら、水族館での飼育に関する話と、分類や進化の過程などを詳しく学ぶことができるプログラムです。

第1回目は、京都水族館の飼育スタッフが水族館で飼育するために工夫している点や飼育方法などを交えて解説を行い、オオサンショウウオの基礎知識を学んでいただきます。

第2回目は京都大学大学院の松井正文教授をお迎えし、日本の両生類や鴨川にすむオオサンショウウオについて講演いただきます。

「オオサンショウウオ博士」を目指して、楽しみながら学んで下さい。



京都水族館では現在、約60匹のオオサンショウウオを飼育しています。

松井正文教授

京都大学大学院 人間・環境学研究科教授、日本爬虫両棲類学会会長。

主な研究分野は動物系統分類学で、東アジア・東南アジア産両生類の系統分類・進化・生物地理。また、両棲類を中心とした生物多様性の保全活動も行っています。

※第1回講座「京都水族館のオオサンショウウオ」

開催日：① 2013年4月13日(土) ② 2013年5月11日(土) ③ 2013年6月15日(土)

※①～③のいずれか1日を選択して下さい。

時間：13時30分～15時00分(各回90分)

※第2回講座 京都大学大学院 松井正文教授 特別講演

「日本の両生類について」「鴨川のオオサンショウウオ」

開催日：2013年7月7日(日)

時間：10時00分～11時30分(90分)

※2回セットのプログラムです

場所：交流プラザ ワークショップスペース(第2回講座は変更の場合があります)

対象：年間パスポート会員の小学校3年生以上

料金：300円

定員：第1回講座 各回20名

第2回講座 第1回講座の参加者60名

申込方法：3月19日(火)より応募受付開始

(応募方法については公式ホームページをご覧ください)

体験プログラム

3. ～ワークショップ～『パッケン！オオサンショウウオ』

夜行性のオオサンショウウオは、昼間は行動せず夜になると活動するため、餌を食べる様子はあまり知られていませんが、捕食するときは機敏な動きで、魚をひとのみで捕らえます。

「パッケン！オオサンショウウオ」は、オオサンショウウオが餌を食べる様子を学びながら楽しく作っていただくプログラムです。



オオサンショウウオが魚を捕食の様子が学べます

『京都水族館のオオサンショウウオプロジェクト』では、もの作りを通してオオサンショウウオの生態や行動、またオオサンショウウオのすむ環境について学んでいただけるワークショップを1年間実施いたします。

開催日：2013年4月1日(月)～4月26日(金)

時間：10時30分～(定員になり次第終了) ※4/13(土)は12時30分に終了

場所：交流プラザ ワークショップスペース

対象：3歳以上 ※小学生未満は保護者同伴

料金：100円

定員：平日200名 土日祝日300名

申込方法：当日受付

【 施設概要 】

運営会社	オリックス不動産株式会社(本社:東京都港区、社長:山谷 佳之)				
場所	京都市下京区観喜寺町 35-1(梅小路公園内)				
営業時間	9:00～17:00 ※ただし、GW、夏休み、年末年始は変更あり ※入場受け付けは閉館の1時間前まで ※チケットおよび年間パスポートの購入・手続きの受け付けは閉館の1時間前まで ※気象状況等により営業時間を変更する場合あり				
休館日	なし(年中無休) ※施設点検、気象状況などで臨時休業あり				
料金(税込)	【個人のお客様】				
		大人	高校生	中・小学生	幼児 (3歳以上)
	一般料金	2,000円	1,500円	1,000円	600円
	※中学生、高校生の方は、チケット売り場で生徒手帳をご提示ください ※障がい者手帳をご提示の方とご同伴者(1名様)は、入場料金が一般料金の半額になります				
	年間パスポート	4,000円	3,000円	2,000円	1,200円
	※中学生、高校生の方は、チケット売り場で生徒手帳をご提示ください ※障がい者手帳をご提示の方は、年会費が半額となります				
	【団体のお客様】				
	一般団体(20名様以上)	1,800円	1,350円	900円	540円
	※事前の予約なく団体でご来館いただいた場合、ご入場を調整させていただく場合がございます				
	学校団体 ※引率教員の方は無料 (一部上限あり)	保護者・ 高校生以上	中学生	小学生	園児 (0歳から有料)
	1,200円	720円	500円	360円	
※学級の行事としてのご入場に際しての適用となります					
アクセス	<p><徒歩の方></p> <ul style="list-style-type: none"> ●「京都」駅中央口より西へ徒歩約 15 分 ●JR 山陰本線「丹波口」駅より南へ徒歩約 15 分 <p><バスをご利用の方></p> <ul style="list-style-type: none"> ●「京都」駅より、京都市バスで約 8 分「七条大宮・京都水族館前」停車、京阪京都交通で約 5 分「七条大宮・京都水族館前」停車、または西日本 JR バスで約 5 分「七条大宮・京都水族館前」停車 土日祝は京都市バス「水族館シャトル」が運行(乗車時間約 5 分) ●阪急「大宮」駅より、京都市バスで約 8 分「七条大宮・京都水族館前」停車 ●阪急「桂」駅より、京阪京都交通で約 16 分「七条大宮・京都水族館前」停車 ●京阪「七条」駅より、京都市バスで約 14 分「七条大宮・京都水族館前」停車 土日祝は京都市バス「水族館・東山ライン」が運行(乗車時間約 9 分) ●地下鉄・JR「二条」駅より、京都市バスで約 13 分「七条大宮・京都水族館前」停車 				
館内構成	京の川ゾーン、かいじゅうゾーン、ペンギンゾーン、大水槽、海洋ゾーン、交流プラザ、イルカスタジアム、山紫水明ゾーン、京の里山ゾーン				